

本日、通知簿を渡しました

本日、1学期の通知簿をお子様にお渡ししています。
 今年度より、個人懇談会がある時は、懇談を総合所見に替えさせていただきます。
 評価については、以下を参考にしてください。



評価について

令和 2 年度より、各教科における観点別学習状況の評価の観点については、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3観点に整理されています。そこでは、生涯にわたり学習する基盤が培われるよう基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等の能力を育み、主体的に学習に取り組む態度を養うこととしています。

本校では、このことを踏まえ、観点別学習状況 (A・B・C) と評定 (3・2・1) を次のように定め、通知簿に記載しています。

なお、1・2年生については、評定はせず観点別学習状況の評価を行います。

通知簿をもとに 1 学期を振り返り、苦手分野を克服したり、得意分野を強化したりするなど、継続した取組(努力)を期待いたします。その際には、我々教職員が子どもたちを支援して参りますので、今後ともご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

◆観点別学習状況について《全学年》

観点別学習状況の評価は、学習指導要領に示されている各教科の目標に照らして3段階で評価します。

- ・十分満足できる状況 ⇒ A(よくできる)
 - ・おおむね満足できる状況 ⇒ B(できる)
 - ・努力を必要とする状況 ⇒ C(もうすこし)
- [1年生は、O(できる)、△(もう少し)と表記]

◆評定 (3年生以上) について

学習指導要領に示す各教科の目標に照らして、学習の実現状況を総括的に3段階で評価します。

- ・ 3 (よくできる)
- ・ 2 (できる)
- ・ 1 (もうすこし)

ローテーション授業を行いました (4~6年生)

道徳の学習で、4~6年生がローテーション授業をおこないました。4年生は6年生担任が、5年生は4年生担任が、6年生は5年生担任が授業を行いました。



ローテーション授業を通して、チームとして子どもたちに関わります。子どもたちも、いつもと違う雰囲気の中、学習に臨んでいました。

両荘夏まつりの練習の仕上げをしました

6年生と和太鼓クラブが、朝の時間を使って、両荘夏まつりの練習を行いました。



7月19日（水）20日（木）の朝の時間に、両荘夏まつりの練習をしました。ご近所から一本の電話がかかってきました。「・・・和太鼓のいい音が聴こえてきました。朝からうきうきします・・・」ご近所には、音楽を通して、子どもたちの頑張っている様子が伝わったようです。朝からうれしいお電話をいただきました。子どもたちも大変張り合いです。励ましのお電話を、ありがとうございました。